

設計仕様編

設計仕様編では、建築物のエネルギー消費性能を向上させ、指針で掲げた目標を達成するために必要な設計仕様を検討するため、福島県の地域特性を踏まえた技術的な項目を整理している。

目次

①	エネルギー消費性能向上対策項目		P. 1
②	STEP 1<外皮仕様>	表-1 (Ⅲ) -1、2	P. 2
		表-1 (Ⅳ) -1、2、3	P. 4
		表-1 (Ⅴ) -1	P. 7
③	STEP 2<設備仕様、方式>	表-2 (Ⅲ)	P. 8
		表-2 (Ⅳ)	P. 9
		表-2 (Ⅴ)	P. 10
④	STEP 3<再生可能エネルギー>	表-3	P. 11
⑤	STEP 4<環境性能診断提案>	表-4	P. 12
⑥	表の見方		P. 13

エネルギー消費性能向上対策項目

設計において、エネルギー消費性能向上に関する検討を次の4段階に分けて実施する。

STEP1 外皮仕様 <表-1>

- ・シミュレーションを基に、建築用途及び規模別に外皮性能（PAL*）の高い順に仕様を掲載している。
- ・PAL*の数値は、ガラスと断熱材のセットでの数値である。
- ・設計において、表-1を参考に外皮仕様を決定する。

STEP2 設備仕様、方式 <表-2>

- ・シミュレーションを基に、建築用途と規模別にエネルギー消費性能の高い順から設備仕様を掲載している。
- ・設計において、表-2を参考に設備仕様、方式を決定する。

STEP3 再生可能エネルギー <表-3>

- ・シミュレーションを対象とした施設に、「太陽光発電設備」を導入した場合のエネルギー消費性能の向上する値をBEIで表している。
- ・設計において、表-3を基に太陽光発電設備の導入及び容量を決定する。

STEP4 環境性能診断提案 <表-4>

- ・県有建築物132施設の環境性能診断を実施した際の提案項目を記載している。
- ・新築や改修工事の設計において、該当する施設はもとより、建築用途や規模が類似する場合においても、表-4を基に採用の可能性を検討する。

エネルギー消費性能向上対策項目

STEP1<外皮仕様>

Main data table with columns for region (地域区分), PAL range (PAL*範囲), No., exterior finish (外皮), and building type (外皮組合せ). It lists various window and wall configurations for different buildings.

表-1(Ⅲ)-1

Summary table titled '外皮仕様' (Exterior Finish). It lists glass types (ガラス), insulation materials (断熱材), their thermal transmittance (熱貫流率), solar heat gain coefficient (日射熱取得率), and other properties.

STEP1<外皮仕様>

地域区分	PAL*範囲	No.	外皮	相馬港湾建設事務所										福島県庁 北庁舎										平商業高校南校舎										安積黎明高校北校舎													
				PAL*	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	PAL*	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	PAL*	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	PAL*	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
地域Ⅳ	0.65以上 0.7未満	9	G	0.6688	6	7	9	9	10	15	17	0.6688	7	19																																	
			W	8	8	4	5	1	3	2	5		5																																		
		10	G	0.6711	4	9	10	11	11	0.6733	4	11	15																																		
			W	7	1	3	4	5	1		1	1																																			
		11	G	0.6733	4	9	11	14	0.6755	3	4	6	7	11																													15	19			
			W	6	3	1	2	7		4	2	1	4	4																													1				
		12	G	0.6755	4	11	13	0.6777	3	7	19																																				
			W	8	3	2	6		4	4																																					
		13	G	0.6777	3	6	6	7	7	19	0.6800	4	11	15																																	
			W	7	4	5	4	5	2	3		3	3																																		
		14	G	0.6800	3	6	7	15	0.6822	3	7	19																																			
			W	6	1	1	2	8		3	3																																				
		15	G	0.6822	3	6	7	10	0.6844	3																																					
			W	8	3	3	2	5																																							
		16	G	0.6844	4	4	9	0.6888	4	11	15																																				
			W	4	5	2	2		2	2																																					
		17	G	0.6866	4	11	0.6911	3	7	19																																					
			W	1	2	1		2	2																																						
		18	G	0.6888	4	0.6933	3																																								
			W	3	4																																										
		19	G	0.6911	3	3	0.6977	3																																							
W	4		5	3																																											
20	G	0.6933	3	6	7																																										
	W	1	2	2																																											
21	G	0.6955	3																																												
	W	3																																													
0.7以上 0.75未満	2	G	0.7000	4	0.7066	3																																									
		W	2	2																																											

表-1(Ⅳ)-3

外皮仕様					
ガラス		熱貫流率	日射熱取得率		
G-	1	単層 透明 3mm	5.95	0.876	
	2	単層 熱吸グリーン 6mm	5.85	0.590	
	3	複層(空気層6mm)透明+透明6mm	3.27	0.727	
	4	複層(空気層6mm)熱吸グリーン+透明6mm	3.27	0.480	
	5	複層(空気層12mm)透明+透明6mm	2.84	0.73	
	6	複層(空気層12mm)熱吸グリーン+透明6mm	2.84	0.473	
	7	複層(空気層6mm)透明+Low-E(高日射取得)6mm	2.62	0.684	
	8	複層(空気層6mm)透明+Low-E(日射取得)6mm	2.55	0.604	
	9	複層(空気層6mm)透明+Low-E(日射遮蔽)+透明6mm	2.50	0.415	
	10	複層(空気層6mm)透明+Low-E(高日射遮蔽)+透明6mm	2.46	0.313	
	11	複層(アルゴン層6mm)透明+Low-E(高日射取得)6mm	2.23	0.690	
	12	複層(アルゴン層6mm)透明+Low-E(日射取得)6mm	2.14	0.609	
	13	複層(アルゴン層6mm)透明+Low-E(日射遮蔽)+透明6mm	2.07	0.411	
	14	複層(アルゴン層6mm)透明+Low-E(高日射遮蔽)+透明6mm	2.02	0.307	
	15	複層(空気層12mm)透明+Low-E(高日射取得)6mm	1.88	0.695	
	16	複層(空気層12mm)透明+Low-E(日射取得)6mm	1.77	0.613	
	17	複層(空気層12mm)透明+Low-E(日射遮蔽)+透明6mm	1.69	0.408	
	18	複層(空気層12mm)透明+Low-E(高日射遮蔽)+透明6mm	1.63	0.302	
	19	複層(アルゴン層12mm)透明+Low-E(高日射取得)6mm	1.59	0.700	
	20	複層(アルゴン層12mm)透明+Low-E(日射取得)6mm	1.47	0.617	
	21	複層(アルゴン層12mm)透明+Low-E(日射遮蔽)+透明6mm	1.37	0.404	
	22	複層(アルゴン層12mm)透明+Low-E(高日射遮蔽)+透明6mm	1.30	0.298	
断熱材		熱伝導率	厚さ(屋根)	厚さ(外壁)	
W-	1	吹付けロックウール	0.064	80	50
	2	押出法ポリスチレンフォーム 保温板 1種	0.040	50	25
	3	ロックウール断熱材(ボード)	0.036	50	25
	4	押出法ポリスチレンフォーム 保温板2種	0.034	50	25
	5	押出法ポリスチレンフォーム 保温板3種	0.028	30	25
	6	硬質ウレタンフォーム 2種2号	0.024	30	25
	7	硬質ウレタンフォーム 2種1号	0.023	30	25
	8	フェノールフォーム 保温板1種1号	0.022	30	20

エネルギー消費性能向上対策項目

STEP2<設備仕様、方式>

表-2(Ⅲ)

地域区分	工種	設備項目	一次エネルギー削減効果順位																																							
			相馬港湾建設事務所										福島県庁 北庁舎										平商業高校南校舎										安積黎明高校北校舎									
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
地域Ⅲ	電気	照明	L-	1	1	1	1	1	1	7																																
			BEI*	-0.0019	-0.0019	-0.0019	-0.0019	-0.0019	-0.0019	0.1376																																
			L-	2	2	2	2	2																																		
			BEI	-0.0703	-0.0703	-0.0703	-0.0703	-0.0703																																		
			L-	3	3	3	3																																			
			BEI	-0.0043	-0.0043	-0.0043	-0.0043																																			
			L-	4	4	4																																				
			BEI	-0.0663	-0.0663	-0.0663																																				
			L-	5	5																																					
			BEI	-0.0152	-0.0152																																					
	L-	6																																								
	BEI	-0.0106																																								
	BEI値合計	-0.1686	-0.1580	-0.1428	-0.0765	-0.0722	-0.0019	0.1376																																		
	機械	空気調和	A-	3	4	1	2																																			
			BEI	-0.0950	-0.0061	0	0.0436																																			
		機械換気	F-																																							
			BEI																																							
		給湯	H-	3	2	1																																				
			BEI	-0.0031	-0.0001	0																																				
		昇降機	E-	1	4	3	2																																			
BEI			-0.002	-0.0003	0	0.0003																																				
再エネ		太陽光	S-	6	5	4	3	2	1																																	
			BEI																																							

※モデル建物の設計仕様とのBEI値差

設備仕様																								
照明					空調(学校)					空調(庁舎)					昇降機					太陽光				
L-	1	LED			A-	1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)、FF+換気			A-	1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン+換気			E-	1	昇降機なし			S-	1	太陽光なし		
	2	初期照度補正「有」				2	ビル用マルチエアコン(電気)、FF+換気				2	ビル用マルチエアコン(電気)+換気				2	VVVF、回生なし				2	結晶系、架台設置型 10KW		
	3	在室検知「一括点滅」トイレ・廊下				3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)、FF+全熱交換機				3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+全熱交換機				3	a VVVF、回生あり				3	結晶系、架台設置型 20KW		
	4	調光制御「片側採光かつブラインド自動制御なし」				4	ビル用マルチエアコン(電気)、FF+全熱交換機				4	ビル用マルチエアコン(電気)+全熱交換機				b VVVF、回生なし、ギアレス					4	結晶系、架台設置型 30KW		
	5	タイムスケジュール制御「消灯」				5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+全熱交換機				5	直炊吸収冷温水機(灯油)+換気				4	VVVF、回生あり、ギアレス				5	結晶系、架台設置型 50KW		
	6	在室検知「3.2m角点滅」事務室				6	ビル用マルチエアコン(電気)+全熱交換機				6	直炊吸収冷温水機(灯油)+全熱交換機									6	結晶系、架台設置型 100KW		
	7	HF照明				7	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)暖房のみ+全熱交換機																	
						8	ビル用マルチエアコン(電気)暖房のみ+全熱交換機																	
						9	直炊吸収冷温水機(灯油)+換気				F-	1	インバーター無し											
						10	直炊吸収冷温水機(灯油)+全熱交換機					2	送風量制御無し											
												3	温度制御											

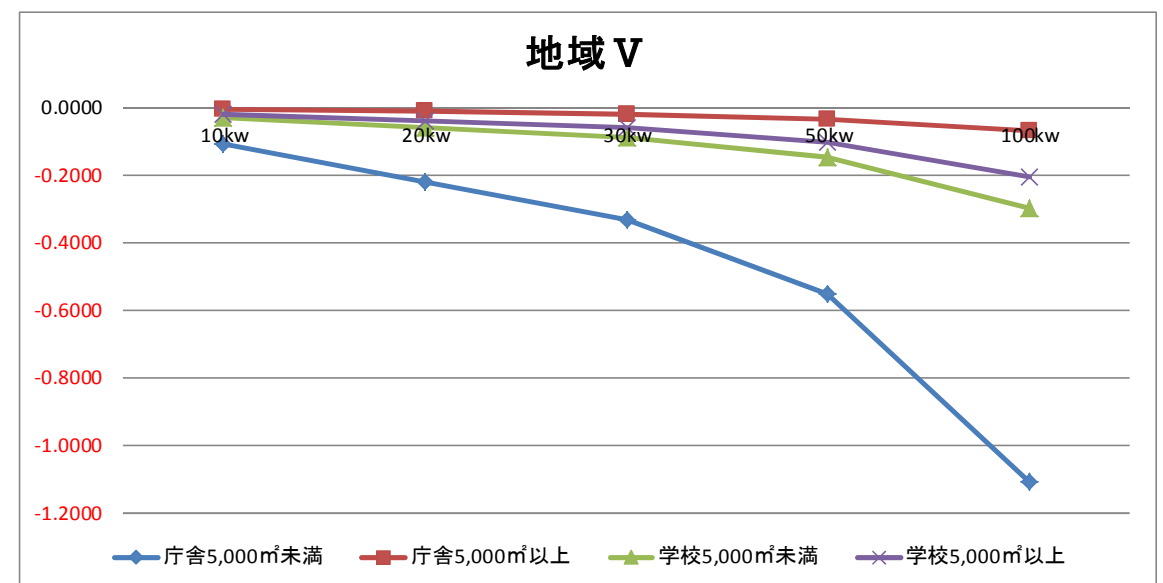
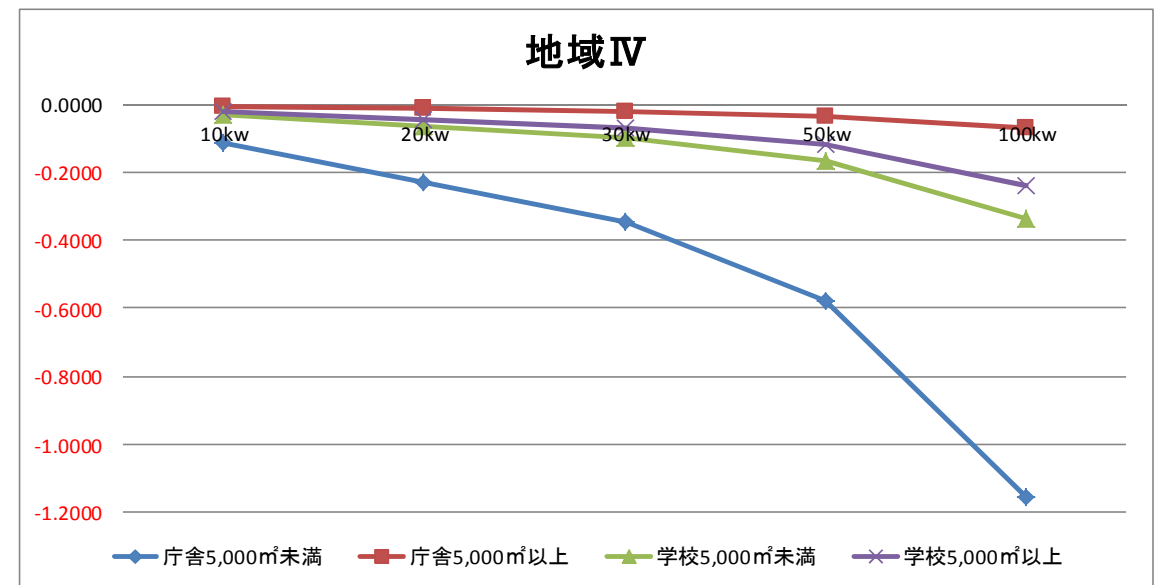
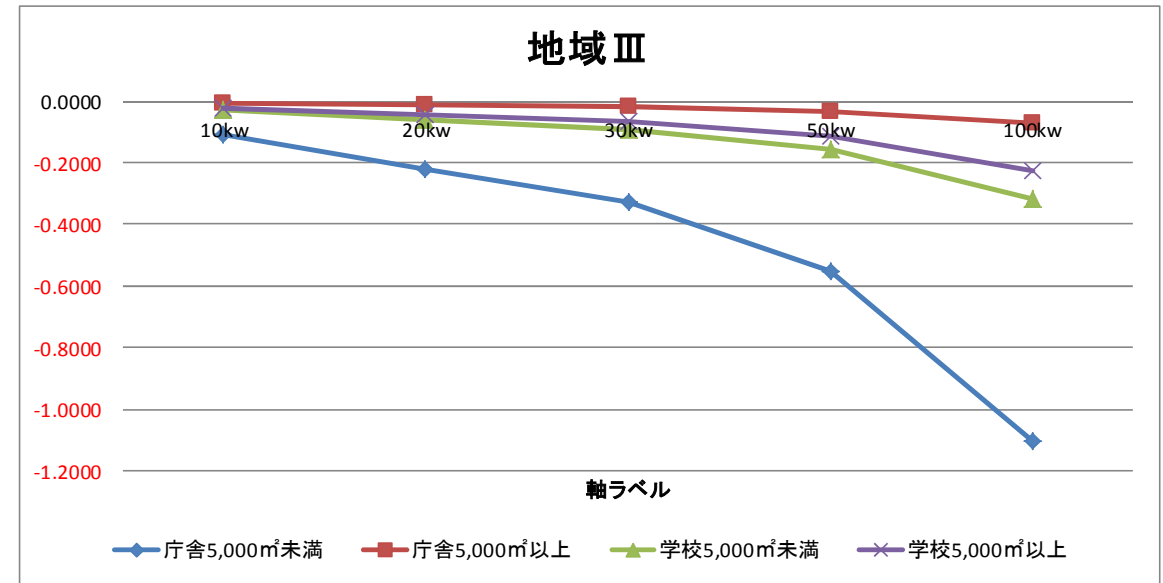
地域区分	工種	設備項目	一次エネルギー削減効果順位																																							
			相馬港湾建設事務所										福島県庁 北庁舎										平商業高校南校舎										安積黎明高校北校舎									
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
地域 IV	電気	照明	L-	1	1	1	1	1	1	7																																
			BEI*	-0.0020	-0.0020	-0.0020	-0.0020	-0.0020	-0.0020	0.1354																																
			L-	2	2	2	2	2																																		
			BEI	-0.0692	-0.0692	-0.0692	-0.0692	-0.0692																																		
			L-	3	3	3	3																																			
			BEI	-0.0042	-0.0042	-0.0042	-0.0042																																			
			L-	4	4	4																																				
			BEI	-0.0653	-0.0653	-0.0653																																				
			L-	5	5																																					
			BEI	-0.0149	-0.0149																																					
			L-	6																																						
			BEI	-0.0106																																						
	BEI値合計	-0.1662	-0.1556	-0.1407	-0.0754	-0.0712	-0.0020	0.1354																																		
	機械	空気調和	A-	3	1	4	2																																			
			BEI	-0.0759	0	0.0361	0.0725																																			
		機械換気	F-																																							
BEI																																										
給湯		H-	3	2	1																																					
		BEI	-0.0029	-0.0003	0																																					
昇降機		E-	1	4	3	2																																				
		BEI	-0.0021	-0.0003	0	0.0003																																				
再エネ	太陽光	S-	6	5	4	3	2	1																																		
		BEI	表-3参照										表-3参照										表-3参照										表-3参照									

※モデル建物の設計仕様とのBEI値差

照明		空調(学校)		空調(庁舎)		昇降機		太陽光						
L-	1	LED	A-	1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+FF+換気	A-	1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+換気	E-	1	昇降機なし	S-	1	太陽光なし
	2	初期照度補正「有」		2	ビル用マルチエアコン(電気)+FF+換気		2	ビル用マルチエアコン(電気)+換気		2	VVVF、回生なし		2	結晶系、架台設置型 10KW
	3	在室検知「一括点滅」トイレ・廊下		3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+FF+全熱交換機		3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+全熱交換機		3	a VVVF、回生あり		3	結晶系、架台設置型 20KW
	4	調光制御「片側採光かつブラインド自動制御なし」		4	ビル用マルチエアコン(電気)+FF+全熱交換機		4	ビル用マルチエアコン(電気)+全熱交換機			b VVVF、回生なし、ギアレス		4	結晶系、架台設置型 30KW
	5	タイムスケジュール制御「消灯」		5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+全熱交換機		5	直炊吸収冷温水機(灯油)+換気		4	VVVF、回生あり、ギアレス		5	結晶系、架台設置型 50KW
	6	在室検知「3.2m角点滅」事務室		6	ビル用マルチエアコン(電気)+全熱交換機		6	直炊吸収冷温水機(灯油)+全熱交換機		給湯			6	結晶系、架台設置型 100KW
	7	HF照明		7	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)暖房のみ+全熱交換機		機械換気		H-	1	保温仕様3・節湯器具無し			
				8	ビル用マルチエアコン(電気)暖房のみ+全熱交換機	F-	1	インバーター無し		2	保温仕様1・節湯器具無し			
				9	直炊吸収冷温水機(灯油)+換気		2	送風量制御無し		3	保温仕様3・自動給湯栓			
				10	直炊吸収冷温水機(灯油)+全熱交換機		3	温度制御						

STEP3 <再生可能エネルギー>

地域	太陽光発電容量	BEI値			
		庁舎		学校	
		相馬港湾建設事務所	県庁北庁舎	平商業高校	安積黎明高校
地域Ⅲ	10kw	-0.1101	-0.0071	-0.0318	-0.0225
	20kw	-0.2202	-0.0142	-0.0637	-0.0450
	30kw	-0.3303	-0.0213	-0.0955	-0.0675
	50kw	-0.5505	-0.0355	-0.1592	-0.1125
	100kw	-1.1008	-0.0711	-0.3183	-0.2249
地域Ⅳ	10kw	-0.1153	-0.0069	-0.0337	-0.0238
	20kw	-0.2307	-0.0138	-0.0674	-0.0477
	30kw	-0.3462	-0.0207	-0.1011	-0.0715
	50kw	-0.5769	-0.0344	-0.1685	-0.1192
	100kw	-1.1540	-0.0689	-0.3370	-0.2384
地域Ⅴ	10kw	-0.1106	-0.0073	-0.0301	-0.0208
	20kw	-0.2212	-0.0145	-0.0601	-0.0415
	30kw	-0.3317	-0.0218	-0.0902	-0.0622
	50kw	-0.5529	-0.0363	-0.1503	-0.1037
	100kw	-1.1058	-0.0727	-0.3007	-0.2074



STEP4 <環境性能診断提案>

	No.	環境性能診断での提案項目	提案数	提案施設
建築	1	外壁に断熱材を施工	22	白河警察署、四倉高校、福島高校、会津若松合同庁舎 ほか
	2	外壁に断熱材25mmを施工	86	郡山運転免許センター、いわき南警察署、南会津保健福祉事務所、遠野高校 ほか
	3	外壁に断熱材50mmを施工	13	猪苗代警察署、西会津高校、猪苗代土木事務所、喜多方警察署 ほか
	4	外壁に断熱材75mmを施工	1	福島東高校
	5	屋根に断熱材を施工	0	
	6	屋根に断熱材25mmを施工	6	須賀川養護学校、湖南高校、須賀川農業普及所、あさか開成高校、石川高校、岩瀬農業高校
	7	屋根に断熱材50mmを施工	6	白河警察署、郡山光風学園、いわき合同庁舎、県北保健福祉事務所、喜多方合同庁舎、須賀川警察署
	8	屋根に断熱材75mmを施工	1	福島東高校
	9	窓ガラスを複層ガラスにする	20	白河警察署、水産試験場相馬支場、双葉警察署浪江分庁舎、須賀川警察署、福島東高校 ほか
	10	窓ガラスを複層ガラス(5-6-5mm)にする	62	相双家畜保健衛生所、石川警察署、南相馬警察署、南会津保健福祉事務所、田村警察署 ほか
	11	窓ガラスを複層ガラス(3-6-3mm)にする	28	好間高校、浜児童相談所、水産試験場、ハイテクプラザ福島技術支援センター、猪苗代高校 ほか
	12	窓ガラスを低放射ガラス(Low-εガラス)にする	2	福島東高校、四倉高校
	13	サッシに気密パッキン付を採用する	4	須賀川養護学校、白河警察署、郡山光風学園、須賀川警察署
	14	2重サッシの設置	2	猪苗代警察署、西会津高校
	15	庇を設置	1	会津保健福祉事務所
	16	玄簡に風除室を設置	3	富岡養護学校、南相馬合同庁舎、相双保健福祉事務所
	17	半自動扉の採用	3	富岡養護学校、環境センター、保原高校
電気	13	照明器具に消費電力の少ないHf型を採用	107	南相馬警察署、南会津保健福祉事務所、西会津高校、中央児童相談所、林業研究センター ほか
	14	照明器具に消費電力の少ないLEDを採用	16	郡山運転免許センター、企業局いわき事業所、消防防災航空センター、県北流域下水道建設事務所 ほか
	15	照明器具に調光制御(昼光利用)を導入	111	郡山運転免許センター、企業局いわき事業所、消防防災航空センター、県北流域下水道建設事務所 ほか
	16	照明器具を初期照度補正+昼光制御器具にする	13	田村警察署、須賀川農業普及所、林業研究センター、会津保健福祉事務所 ほか
	17	共用部の照明器具を人感センサー制御	30	県中家畜保健衛生所、田村警察署小野分庁舎、須賀川農業普及所、林業研究センター ほか
	18	トイレの照明を人感センサー制御	97	いわき南警察署、相双家畜保健衛生所、猪苗代警察署、石川警察署、南会津保健福祉事務所 ほか
	19	トイレ換気扇の人感センサー制御	112	いわき南警察署、猪苗代警察署、南会津保健福祉事務所、須賀川養護学校、郡山北工業高校 ほか
20	外灯に太陽光又はハイブリッド型を導入	2	双葉警察署浪江分庁舎、原町高校	
機械	24	パッケージエアコンを高効率型へ交換	71	いわき南警察署、相馬警察署、浜児童相談所、湖南高校、県南保健福祉事務所、勿来工業高校 ほか
	25	暖房をFF式灯油ファンヒーターに改修する。集中制御	6	船引高校、清陵情報高校、浪江高校、福島東高校、坂下高校、長沼高校
	26	蒸気ボイラーからヒートポンプマルチエアコンへ改修	1	郡山合同庁舎
	27	蒸気ボイラーから温水ボイラーへ改修	1	岩瀬農業高校
	28	温水ボイラーからヒートポンプチラーへ改修	1	水産種苗研究所
	29	蒸気ボイラーの更新	1	猪苗代養護学校
	30	温水ボイラーのバイパス制御	3	富岡養護学校、福島北高校、保原高校
	31	ファンコンベクターにサーモバルブを設置	3	磐城高校、田島高校、保原高校
	32	集中制御によるスケジュール運転を導入	1	田島高校
	33	室内温度センサーを設置し、2方弁制御を行う	3	原町高校、翔陽高校、新地高校
	34	ボイラーのバルブ類の保温	5	原町高校、富岡養護学校、田島高校、猪苗代養護学校、保原高校
	35	揚水ポンプを高効率型に改修	2	いわき合同庁舎、県北保健福祉事務所
	36	空気熱源ヒートポンプチラーをCOPの良いものへ更新	1	県北保健福祉事務所
	37	空調ポンプをインバータ制御にする	1	安積高校
	38	空調端末機器を流量制御方式にする	1	安積高校
	39	換気設備に全熱交換換気扇を採用	14	会津保健福祉事務所、須賀川警察署、郡山合同庁舎、伊達警察署、須賀川桐陽高校 ほか
	40	換気扇を高効率型ファンに改修	14	福島北警察署、食肉衛生検査所、県中家畜保健衛生所、田村警察署、郡山商業高校 ほか
	41	トイレに節水器具を採用する	89	郡山運転免許センター、県北家畜保健衛生所、二本松合同庁舎、会津保健福祉事務所 ほか
	42	トイレ手洗いをセンサー式水洗に改修する	6	小玉ダム管理事務所、郡山運転免許センター、いわき南警察署、相双家畜保健衛生所、猪苗代警察署 ほか
	43	トイレに個別フラッシュバルブを取り付ける	10	会津坂下警察署、会津家畜保健衛生所、猪苗代高校、川口高校、喜多方合同庁舎、内水面水産試験場 ほか
	44	トイレに擬音装置を設置する	5	遠野高校、勿来工業高校、小名浜高校、いわき海星高校、磐城高校
	45	雨水を利用	6	あぶくま高原自動車道管理事務所、石川警察署、消防防災航空センター、郡山北工業高校、岩瀬農業高校 ほか

③ 地域区分	④ 工種	⑤ 設備項目	① 一次エネルギー削減効果順位																																							
			相馬港湾建設事務所										福島県庁 北庁舎										平商業高校南校舎										安積黎明高校北校舎									
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
地域Ⅲ	電気	⑥ 照明	L-	1	1	1	1	1	1	7																																
			BEI*	-0.0019	-0.0019	-0.0019	-0.0019	-0.0019	-0.0019	0.1376																																
			L-	2	2	2	2	2																																		
			BEI	-0.0703	-0.0703	-0.0703	-0.0703	-0.0703																																		
			L-	3	3	3	3																																			
			BEI	-0.0043	-0.0043	-0.0043	-0.0043																																			
			L-	4	4	4	6																																			
			BEI	-0.0663	-0.0663	-0.0663																																				
			L-	5	5																																					
			BEI	-0.0152	-0.0152																																					
	L-	6																																								
	BEI	-0.0106																																								
	BEI値合計	-0.1686	-0.1580	-0.1428	-0.0765	-0.0722	-0.0019	0.1376																																		
	機械	空気調和	A-	3	4	1	2																																			
			BEI	-0.0950	-0.0061	0	0.0436																																			
		機械換気	F-																																							
			BEI																																							
		給湯	H-	3	2	1																																				
			BEI	-0.0031	-0.0001	0																																				
		昇降機	E-	1	4	3	2																																			
BEI			-0.002	-0.0003	0	0.0003																																				
再エネ		⑧ 太陽光	S-	6	5	4	3	2	1																																	
			BEI	表-3参照																																						

STEP2 設備仕様

- ・シミュレーションを基に、建築用途と規模別にエネルギー消費性能の高い順から設備仕様を掲載している。
- ・設計において、本表を参考に設備仕様、方式を決定する。

①建物用途（庁舎、学校）及び面積規模の区分
 ②ある設備仕様の組合せ数
 【①が1番省エネ効果が高い、以下②・⑩の順位】
 ③建築物省エネ法による地域区分
 ④工種
 ⑤建築物省エネ法による設備項目
 ⑥照明の仕様
 例) ④1+2+3 → LED+照度補正「有」+在室検知
 ⑦機械の仕様
 例) 空調：③A-4、給湯：①H-3、昇降機：④E-2
 ⑧再エネ（太陽光）の仕様
 例) ④S-3 → 20kW

※モデル建物の設計仕様とのBEI値差

⑥ 照明			⑦ 空調(学校)							⑦ 空調(庁舎)						⑦ 昇降機				⑧ 太陽光	
L-	1	LED	A-	1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)、FF+換気	A-	1	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+換気	E-	1	昇降機なし	S-	1	太陽光なし							
	2	初期照度補正「有」		2	ビル用マルチエアコン(電気)、FF+換気		2	ビル用マルチエアコン(電気)+換気		2	VVVF、回生なし		2	結晶系、架台設置型 10KW							
	3	在室検知「一括点滅」トイレ・廊下		3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)、FF+全熱交換機		3	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+全熱交換機		3	VVVF、回生あり		3	結晶系、架台設置型 20KW							
	4	調光制御「片側採光かつブラインド自動制御なし」		4	ビル用マルチエアコン(電気)、FF+全熱交換機		4	ビル用マルチエアコン(電気)+全熱交換機		a	VVVF、回生なし、ギアレス		4	結晶系、架台設置型 30KW							
	5	タイムスケジュール制御「消灯」		5	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)+全熱交換機		5	直炊吸収冷水機(灯油)+換気		b	VVVF、回生あり、ギアレス		5	結晶系、架台設置型 50KW							
	6	在室検知「3.2m角点滅」事務室		6	ビル用マルチエアコン(電気)+全熱交換機		6	直炊吸収冷水機(灯油)+全熱交換機		4	VVVF、回生あり、ギアレス		6	結晶系、架台設置型 100KW							
	7	HF照明		7	空冷ヒートポンプパッケージエアコン(電気)暖房のみ+全熱交換機		機械換気				給湯										
				8	ビル用マルチエアコン(電気)暖房のみ+全熱交換機	F-	1	インバーター無し	H-	1	保温仕様3・節湯器具無し										
				9	直炊吸収冷水機(灯油)+換気		2	送風量制御無し		2	保温仕様1・節湯器具無し										
				10	直炊吸収冷水機(灯油)+全熱交換機		3	温度制御		3	保温仕様3・自動給湯栓										

本表の見方

表-3

② 地域	③ 太陽光発電容量	BEI値			
		① 庁舎		学校	
		相馬港湾建設事務所	福島県庁 北庁舎	平商業高校南校舎	安積黎明高校北校舎
地域Ⅲ	10kw	-0.1101	-0.0071	-0.0318	-0.0225
	④ 20kw	-0.2202	-0.0142	-0.0637	-0.0450
	30kw	-0.3303	-0.0213	-0.0955	-0.0675
	50kw	-0.5505	-0.0355	-0.1592	-0.1125
	100kw	-1.1008	-0.0711	-0.3183	-0.2249
地域Ⅳ	10kw	-0.1153	-0.0069	-0.0337	-0.0238
	20kw				
	30kw				
	50kw				
地域Ⅴ	10kw				
	20kw	-0.2212	-0.0145	-0.0601	-0.0415
	30kw	-0.3317	-0.0218	-0.0902	-0.0622
	50kw	-0.5529	-0.0363	-0.1503	-0.1037
	100kw	-1.1058	-0.0727	-0.3007	-0.2074

STEP3 再生可能エネルギー

- ・シミュレーションを対象とした施設に、「太陽光発電設備」を導入した場合のエネルギー消費性能の向上する値をBEI値で表している。
- ・設計において、本表を基に太陽光発電設備の導入及び容量を決定する。

①シミュレーションした対象施設
 ②建築物省エネ法による地域区分
 ③太陽光発電の容量
 ④ある太陽光発電容量に対する削減量 (BEI 値)

例) 相馬港湾建設事務所 20kW → $E_s = -0.2202$
 $\rightarrow E_t = E_{AC} + E_V + E_L + E_W + E_{EV} - E_s (0.2202)$

